



財団法人 機械産業記念事業財団

[English](#) [サイトマップ](#) [検索](#)[トップページ](#) [先端技術館@TEPIA](#) [ビデオライブラリー](#) [ITセミナー](#) [知的財産事業ほか](#) [貸施設](#)[TEPIA トップ](#) >> [TEPIA知的財産事業](#) >> [学術研究助成公募要領](#)

平成22年度

TEPIA

知的財産学術研究助成



平成22年度 TEPIA知的財産学術研究助成のご案内

1 助成対象者

日本の大学及び研究機関の研究者並びに日本の企業等の所属者で、知的財産に関する研究の実績がある個人(共同研究者等を含みます)。国籍は問いませんが、主たる研究拠点が日本国内にある方に限ります。

2 助成金額

1件100万円 計4件(総額400万円)

ただし、後述 7)の管理費が必要な方は120万円までとすることができます。なお、助成金の振込先は国内口座に限ります。

3 助成期間

1年間

平成22年12月1日より平成23年11月30日までの研究を対象とします。

4 応募方法

下記からダウンロードした所定の申請書に必要事項を記入し左上を留め、正1部、写し15部を平成22年9月1日までに事務局あてに郵送してください(必着・持込不可)。

申請書は選考および関連する業務以外には使用いたしません。なお、送りいただいた書類の返却はいたしませんので予めご了承ください。

平成22年度 TEPIA知的財産学術研究助成申請書のダウンロード

■ [ワード\(WIN版\)](#) 48.5KB ■ [PDF](#) 136KB

郵送先

〒107-0061 東京都港区北青山2-8-44

財団法人 機械産業記念事業財団

TEPIA知的財産事業事務局

(封筒に「TEPIA知的財産学術研究助成申請書在中」とご記載ください。)

5 採否の通知

TEPIA知的財産学術研究助成・奨励賞選考委員会の推薦を経てTEPIAが決定し、平成22年10月中旬に申請者に採否を通知いたします。

6 助成金の交付時期等

平成22年12月中旬に交付します。なお、助成を受ける方に対し、平成22年11月開催予定の日本知財学会秋季シンポジウムにおいて表彰を行います。

7 助成金の使途

申請書の記載どおり使用することを原則とします。使途及び支出金額を変更する際は、事前にTEPIAの承認を得てください。助成を受ける方は、「会計報告書」を作成し、定められた期日までに提出していただきます。実際の使途が報告と相違する場合は助成金を返還していただくことがあります。なお、所属組織において設備使用その他所属組織の協力を得ている場合には、管理費として20万円まで追加することができます。

8 研究助成者の発表

TEPIAは研究助成を受けた方の氏名、所属機関および研究課題等を財団ホームページ、パンフレット等で公表します。

9 成果報告と刊行

研究成果については、日本語により研究成果報告書を作成・提出してください。また、研究成果は「TEPIA知的財産学術研究助成事業成果報告書」として刊行物およびTEPIAホームページで公表されます。

著作権は原則、研究者等に帰属するものとします。ただし、所属組織との契約又は規則等において、本研究報告に係る著作権の帰属につき定めがある場合には、この限りではありません。

さらに、本助成事業による研究成果を公表する場合は、財団法人機械産業記念事業財団から助成を受けた旨を明記してください(なお、英文による発表の場合は、TEPIA, THE MACHINE INDUSTRY MEMORIAL FOUNDATIONとしてください)。

10 問い合わせ先

本事業についての問い合わせはメールでお願いします。

メール送信先：tepia-chizai@ipaj.org

スパムメール対策のためアットマーク(@)を全角にしております。メールを送信される際は、@を@ (半角アットマーク)に変えて下さい。